

大間地区「火流し」「灯籠流し」
お盆、盂蘭盆の伝統行事



①色とりどりの灯籠がゆったりと流れる
②一つ一つ丁寧に浮かべていく
③勢いよく燃える火は迫力満点



大間地区の有明橋付近で、伝統行事「火流し」「灯籠流し」が行われました。

火流しは、8月14日、小中学生が板の上にわらを乗せ、火をつけて川の中で引っ張って祖先の霊を迎え、翌15日、同様にして霊を送る行事です。今年は大雨の影響で15日のみの実施でしたが、小学校4年生以上の6人と保護者らが協力して行いました。一方、灯籠流しは8月25日、灯籠を川辺に浮かべ、祖先をしのぶ行事です。

双方の行事とも、川面には幻想的な風景が広がっていました。

Check! ※当日の様子を町公式Instagram (左のQRコード) で公開中。紹介し切れなかった写真や動画もありますので、ぜひご覧ください。



目で見て、耳で聞いて、体で表現
松前幼稚園「えいごで遊ぼう」

松前幼稚園は9月6日、クラスごとに分かれて「えいごで遊ぼう」を実施しました。

これは、幼少期から英語に親しんでもらうことを目的に、月に1回程度行っているもの。「グッドモーニング!」と元気の良いあいさつで始まった授業では、ALTのウィル先生が、スクリーンに映した自作の教材でゲームをしたり、体を使ったリズム遊びをしたりして、園児らは楽しく学んでいました。



④音に合わせて体を動かすよ
⑤「勝ったー!」英語でじゃんけん



※当日の様子を町公式Instagram (左上のQRコード) で公開中。



戦没者の冥福を祈って
松前町戦没者追悼式

「松前町戦没者追悼式」は8月25日、文化センターで行われ、遺族や団体の代表者などが参列しました。

式辞で岡本町長は、「義農精神を受け継ぎ、松前町が心安らげるふるさとであり続けるよう取り組みたい」とあいさつ。さらに、遺族を代表して麻生英毅さん=昌農内=が、「戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぎ、二度と繰り返させない」と訴えました。その後、参列者は献花し、犠牲者の冥福を祈っていました。



①式辞を述べる岡本町長
②祈りを込めて献花



長寿をお祝いへ
令和3年度長寿者訪問

9月20日の敬老の日を前に、岡本町長は9月16、17の両日、新100歳と100歳以上の高齢者を訪問し、長寿を祝いました。

個人宅や福祉施設など8カ所を訪れた岡本町長は、「100歳を超える長寿は松前町の誇りです。また来年もお会いしましょうね」と一人一人に声を掛け、お祝い状と記念品を贈呈しました。本年度、新100歳を迎える人は次の通りです。

※ 新100歳となった5人のうち、3人を掲載しています。



宮本 ミサヲさん
=宗意原=

好き嫌いなく何でも食べるといふ宮本さん。長寿の秘訣は、「頑張ること」です。



西川 ツルさん
=上高柳=

自分の歯がほとんど残っているという西川さん。週2回、体操を続けています。



小林 友榮さん
=筒井=

糖尿病を機に、食事に気を付けてきたという小林さん。趣味は詩吟や編み物です。



祝
100歳

郷土愛あふれる写真はいかが?
フォトブック「夕陽物語 2020/2021」寄付

稲垣優さん=東古泉=は9月7日、塩屋海岸の魅力を伝えようと、夕日や夕景を収録したフォトブック「夕陽物語 2020/2021」を町に寄付しました。このフォトブックの写真は全て、稲垣さんが撮影したもの。長年に渡って毎年寄贈いただいているご厚意に対し、町からは感謝状を贈りました。

見事な夕日などが収録されたこのフォトブックは、町のライブラリーで見ることができます。ぜひご覧ください。



コロナ対策に役立てて
「ひめぎん会」寄付

愛媛銀行内に事務局を置く、「松山ひめぎん会」と「松山南ひめぎん会」は9月10日、新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいと、町に寄付金を送りしました。

これを受け町からは感謝状を贈呈。いただいたご厚意は、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。